第 4 8 号議案

足立区債権等処理判定委員会設置条例

上記の議案を提出する。

平成 2 9 年 6 月 9 日

提出者 足立区長 近 藤 弥 生

足立区債権等処理判定委員会設置条例

(設置)

第 1 条 足立区の区営住宅における使用料等の徴収を迅速かつ適正に行うため、区長の附属機関として、足立区債権等処理判定委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(所掌事項)

第 2 条 委員会は、区長の諮問に応じ、次の事項について審議し、答申する。

(1) 区営住宅使用料等の債権回収のための処理方針に関する事項

(2) 前号に定めるもののほか、区債権回収のための処理方針に関する事項で、区長が必要と認めるもの

(3) 前 2 号に定めるもののほか、その他区長が必要と認める事項

(組織)

第 3 条 委員会は、前条に掲げる事項に関し優れた識見を有する者のうちから、区長が委嘱又は任命する委員 5 人以内をもって組織する。

(委員の任期)

第 4 条 委員の任期は、2 年とし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任することができる。

(委員長及び副委員長)

第 5 条 委員会に委員長及び副委員長を置き、委員の互選により定める。

2 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第 6 条 委員会は、委員長が招集する。

2 委員会は、委員の半数以上の出席がなければ、会議を開くことができない。

3 委員会の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

4 委員会は、必要があると認めたときは、関係者に会議への出席を求め、意見を聴き、又は資料の提出を求めることができる。

(公開)

第 7 条 委員会の会議は、公開とする。ただし、委員長が公開することが適当でないと認めたときは、この限りでない。

(守秘義務)

第 8 条 委員又は委員であった者は、職務上知り得た情報を他に漏らしてはならない。

(委任)

第 9 条 この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

付 則

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から施行する。

(足立区附属機関の構成員の報酬および費用弁償に関する条例の一部改正)

2 足立区附属機関の構成員の報酬および費用弁償に関する条例 (昭和 3 9 年足立区条例第 1 7 号) の一部を次のように改正する。

別表区長の部に次のように加える。

足立区債権等処理判定委員会	日額 8 , 0 0 0 円
---------------	----------------

(提案理由)

足立区債権等処理判定委員会を区長の附属機関として設置する必要がある
るので、この条例案を提出いたします。